



発行：宮西連区地域づくり協議会 一宮市文京一丁目3-1(宮西公民館内) TEL/FAX 0586-23-7431
URL : 1383824.com

「宮西防災協議会」設立

宮西連区地域づくり協議会
会長 白井 保

近年、自然災害の脅威が年々増大し、私たちの生活を脅かすようになっています。

私たちの生活するエリアは南海トラフ地震など大規模災害がいつ起きてもおかしくないと言われながらも、幸いなことに大きな被害にあっていません。

平穏であればあるほど油断が生じ、大きな地震の襲来がひしひしと迫っていることを現実のものとして考えられない状況もあります。

このような状況を踏まえ、地域住民一人ひとりの防災意識を高め、今まで以上に地域の防災力を向上させるため「宮西防災協議会」を設立する運びとなりました。

本協議会では「情報の収集・広報」「防災訓練（避難所運営・設営）」「防災教育や知識の普及」「災害発生後の支援・応援・救援体制の構築」などを柱に関係機関などと連携しながら、地域住民一人ひとりが被害をできるだけ軽減できるような災害に強い地域づくりを目指します。

本協議会の趣旨にご賛同いただき、ご自身やご家族、大切な人の命を守るために、共に手を取り合い、災害に強い地域を築いていくために、積極的なご参加とご協力をお願い申し上げます。

宮西連区アラカルト 【旧国道とバイパス】

宮西連区、栄の千歳通りから音羽通りを経て岐阜に向かう「旧国道」。東海道と中山道を結ぶよう、明治12年（1879年）に国道3等、昭和27年（1952年）に国道22号に指定された。

その後、モータリゼーション時代が到来。昭和33年（1958年）には、渋滞緩和のため「名岐バイパス」が事業化され、昭和44年（1969年）の完成と同時にこちらを国道22号、千歳通りから音羽通りを旧国道と呼ぶようになった。

尾張の大動脈ともなるバイパスの存在は大きく、国道22号となつたまでも、古い世代は親しみを込めて「バイパス」と呼ぶ。そのバイパスが開通して今年で56年。旧国道もバイパスも、宮西連区にとって大切な道だ。

ちょうど、8月は国土交通省提唱の「道路ふれあい月間」。普段から当たり前に走っている道路について、いま一度、思いを寄せてみてはいかがだろうか。



旧国道



国道22号（名岐バイパス）

行事報告

公民館役員総会を開催 5月17日(土)

宮西公民館

宮西公民館にて令和7年度宮西公民館役員総会を開催いたしました。昨年度の事業・決算の報告と承認を頂き、また今年度の事業について各部の部長より説明がありました。今年度も昨年同様に、各部の講座、連区運動会・文化展などを開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

春の文化祭(音楽鑑賞) 5月24日(土)

子ども事業部

音楽工房 ichinote さんの「いちのおとコンサート」を宮西小学校屋運で開催しました。

ichinoteさんは【だれもが気軽に音楽を楽しめる日常を】というコンセプトで活動されており、演奏者も各自いろいろな場所で活躍されてる方々です。

楽器は【ピアノ・チェロ・ヴァイオリン】そして朗読者。私を含めほとんどの方は「朗読付きコンサート」というのを初めて聴いたことでしょう。

150名を超える観客が見守る中、コンサートが開演されました。絵本の朗読、それに合わせての演奏、弦楽器・ピアノがしっとり落ち着いた音色で、とても引き込まれました。息つく暇もないほど次々繰り広げられる楽曲構成、そして子どもたちも盛り上がるリズミカルな楽曲もあり、みんなが楽しめました。朗読内容に至っては、小学生が国語の授業で習う文節が入った本を選んでいただき、高学年・低学年共に聞きなじみのあるお話をわくわくしたことでしょう。

参加者の中には「児童に聴かせたい」と思う方もいれば、「児童は用事があるので保護者だけでも鑑賞したい」との気持ちの方も多数いらっしゃいました。

今回のコンサートでは、授業ではなかなか触れる機会の少ない弦楽器を、実際に目で見て、耳で聴いて、その魅力を体感できたことに感謝しています。弦楽器は子どもの習い事としては難しいですが、挑戦してみたいという気持ちから始めるのも、とても素敵ですね。音楽の魅力をより深く感じられることでしょう。みなさんも機会があれば是非音楽に触れてみてください。



第2回「宮西ふれあいサロン」開催 6月12日(木) 見守りネットワーク推進委員会

第2回宮西ふれあいサロンは、一宮市を中心に活動中の若手女性歌手の凌花（りょうか）さんをお迎えして、歌謡ショーを開催しました。

第1部では、アジサイをイメージした淡いピンクの着物で登場し、「瀬戸の花嫁」「ソーラン渡り鳥」などの昔懐かしい演歌を、第2部では、真白なドレスに着替え、「銀座カンカン娘」、「恋のメキシカンロック」などのおなじみの軽快な曲を披露。

一宮七夕まつり70周年を記念して新しく作られた盆踊り曲「Be Sure ~尾州~」も踊りつきで歌ってくださいました。

トークも楽しく、歌いながら客席を回って一人ひとりと握手をしたり、見ている私たちをとても楽しませてくださいり、あっという間の1時間半でした。凌花さんの今後の活躍が楽しみです。



行事報告

教養講座 「べらぼう余話」 6月19日(木)

女性の会

まだ6月というのに、この異常な暑さ。そのさなか28名の多くの参加者を迎えた教養講座。思いもかけない盛り上がりを感じました。江戸吉原の文化人、鳶屋重三郎がまとめたこの世界は、江戸庶民が生み出した"粹"の町人文化なのです。この文化は今日の日常につながっています。

講師、伊藤孝男氏の流暢な語りで、私たちは大河ドラマ「べらぼう」を、より身近に感じることができました。ドラマを楽しむ今後の参考になることでしょう。

大島 八重子



2025.6.19木
べらぼう
余話



お知らせ

宮西子ども広場オープン

子ども事業部

7月30日(水)、8月6日(水)、8月20日(水)、8月29日(金) 9時30分～11時30分
宮西公民館にてオープンします。

公民館社会見学

家庭青少年部

8月2日(土)今年も宮西公民館 家庭青少年部で社会見学に行きます。
行き先は昨年と同じ、最近テレビなどで話題の「竹島水族館」。
でも、昨年と違うのは今年4月にリニューアルオープンしたことです。パワーアップした深海魚の展示エリアに可愛いコツメカワウソなどなど、新しくなった竹島水族館はさらに魅力満点です。
「道の駅 藤川宿」やSAにも寄ります。大型バスに乗り、高速道路を使って人気のスポットへ。
※定員に達している場合がありますので、参加ご希望の皆さまは公民館までお問い合わせください。

宮西ふれあいサロン

見守りネットワーク推進委員会

8月度の宮西ふれあいサロンは酷暑が予想されますので中止いたします。
次回は10月9日(木)を予定しています。

令和7年度 宮西ことぶき学級講座

高齢者生きがい事業

8月21日(木)9時30分、スポーツ文化センター3階小ホールでの開講式を皮切りに始まります。教養講座の全4講座(交通安全、防火、防犯、認知症予防)受講者には恒例の研修バス旅行(11月4日(火)予定)も企画しております。開講式当日の飛び入り参加申込みも受けますので、申込むのを忘れた、躊躇したという人も奮ってご参加下さい。

令和7年度敬老会

敬老会推進委員会

宮西通信4月号にて今年度は9月15日(月)開催でご案内しましたが、9月も猛暑が予想されますので、10月11日(土)に変更して準備を進めています。
詳細は別途一宮市より案内状が送付されますので、よろしくお願いいたします。

伝言・掲示板

宮西連区 希望の花火 希望の花火プロジェクト

今年も、大垣市の高木煙火さんのご協力で、第5回「宮西希望の花火」を九品地公園競技場で打ち上げます。

日 時：令和7年9月6日（土）小雨決行

予 備 日：9月13日（土）

打上時刻：午後7時より約20分間

【注意事項】

- ・ グラウンド内は立ち入り禁止です。
- ・ 観客席の場所取りはおやめください。
- ・ 会場の入場は午後6時よりお願いします。
- ・ ごみの持ち帰りをお願いします。
- ・ 駐車場は使用できません。（障害者の方除く）
- ・ 路駐は近隣の迷惑になります。おやめください。
- ・ 徒歩または自転車でお越しください。
- ・ 警備の方の指示に従ってください。



あなたの力が必要です。

大募集 一宮市消防団 真清北分団員

見学・体験大歓迎！

（18歳以上50歳まで）



定員割れ本当に困っています！ ご興味のある方はまず、お気軽にご一報ください！

●ボランティア活動を基本としています。

●強制的な出勤はありません。
学業や本業を優先して頂いています。

●女性の消防団員も募集しています。
当分団は現在3名在籍しています。

●数々の優遇制度があります。
(詳しくは市Webサイトをご覧ください)

●学生の方も募集しています。
※社会貢献活動で就活にPR出来ます。

●友人、仲間同士での入団も大歓迎です。



一宮市
消防団
紹介動画

連絡先：真清北分団 分団長 森 康浩(090-3384-6548) または 一宮市消防本部 消防団担当(0586-72-1193)

次回は令和7年10月1日に発行します